（参考様式）

**香川県ドクターヘリ運航業務　企画提案書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**応募者名：**

※副本には記載しないこと

１ 企業の概要

　（１）企業設立年月日

　　　　　　　　　　　　　　　昭和・平成・令和　　年　　月　　日

　（２）事業許可取得年月日

　　　　　航空機使用事業　　　昭和・平成・令和　　年　　月　　日

　　　　　航空運送事業　　　　昭和・平成・令和　　年　　月　　日

　（３）事業所の所在地

　　　①本社　　　　　　　　　　　　　※副本には記載しないこと

　　　②支店　　　　　　　　　　　　　※副本には記載しないこと

　　　③支店／営業所　　　　　　　　　※副本には記載しないこと

　　　④基地（基幹基地）　　　　　　　※副本には記載しないこと

　　　⑤基地病院直近の運航・整備基地　※副本には記載しないこと

　（４）航空機機種別保有状況

　　　総数　　　機

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 単発機 | 双発機 | 合計 |
|  大型ヘリ（15席以上） | 機 | 機 | 機 |
|  中型ヘリ（8～14席） | 機 | 機 | 機 |
|  小型ヘリ（5～7席） | 機 | 機 | 機 |
|  EMS専用ヘリ | 機 | 機 | 機 |
|  受託運航ヘリ | 機 | 機 | 機 |
|  固定翼機 | 機 | 機 | 機 |

　（５）操縦士・整備士等の状況

　　　①操縦士（ヘリコプター）　　　　　　名（総数）

　　　　　うち、仕様書第10の３（１）及び４の要件を満たす者　　　　　名

　　　②整備士（ヘリコプター）　　　　　　名（総数）

　　　　　うち、仕様書第10の３（２）及び４の要件を満たす者　　　　　名

　　　③運航管理担当者　　　　　　　　　　名（総数）

　　　　　うち、仕様書第10の３（３）及び４の要件を満たす者　　　　　名

　　　④その他職員　　　　　　　　　　　　名（総数）

　（６）類似運航環境飛行業務時間（過去3年間）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 | 合計 |
| EMS飛行（うち、防災ヘリ（受託運航機）等による飛行業務時間） | 時間（　　　時間） | 時間（　　　時間） | 時間（　　　時間） | 時間（　　　時間） |
| 山岳飛行 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 洋上飛行 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 低空飛行 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| その他飛行 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |

　　　EMS飛行　：病院間患者搬送・現場救急搬送等

　　　山岳飛行　：物資輸送・調査・山岳救助業務等

　　　洋上飛行　：石油開発支援・航行船舶支援・調査等

　　　低空飛行 ：薬剤散布・送電線巡視等

　　　その他飛行：上記に掲げる他、本飛行業務と地形学的な特徴が類似していると認められる運航環境における飛行時間

　（７）その他

２　機体仕様

　　以下の項目を説明できる任意様式のものを添付すること。

（１）専用機（１機）・代替機（１機以上）の品名（型式）、製造者、規格・仕様等

※全ての機体について製造年月を記載すること。

※契約期間中に機体を更新する予定がある場合は、更新予定の機体についても記載すること。

※基本性能、特徴、機種選定の理由を記載すること。

（２）機体装備品

（３）搭載医療機器用の内装、機体に搭載可能な主な医療機器

（４）その他

３　運航体制

　　以下の項目を説明できる任意様式のものを添付すること。

　（１）運航計画

　　　※香川県の地理的特性や救急医療搬送体制、基地病院が２か所であること等を考慮すること。

　　　※夜間の駐機場所についても記載すること。

　　　※台風等避難時の場所や所要時間等を記載すること。

　（２）操縦士、整備士、運航管理者等の人員体制

　　　※必要な技能や経験を有した運航従事者の確保及び育成を含む。

　（３）定期整備の体制、日常的な衛生管理、不測の事態が生じた場合の対応

　　　※緊急時等の通信連絡体制についても記載すること。

※機器の調達・管理として、保守点検等の管理方法、整備作業に必要な部品や資機材、航空燃料等の調達、その他必要な事項を記載すること。

　（４）運航管理、安全管理体制、教育体制の内容

　　　※航空保険の内容も記載すること

　（５）運航開始までのスケジュール、専用機の納入時期の確実性

　　　※代替機を含む機体の調達、関係機関との調整、運航管理室の整備、医療機器の搭載、飛行場外離着陸場の調査・申請、その他必要な事項について記載すること。

　　　※令和７年４月の運航開始を想定し、記載すること。

　（６）飛行場外離着陸場等の現況調査及び新規の選定方法等

　　　※調査方法、人員体制について記載すること。

　（７）実機訓練の実施

　　　※搭乗医師及び看護師、各消防本部（局）等と行う実地訓練の方法や回数について記載すること。

　（８）その他

４　実績

（１）運航業務受託等の状況（報道取材、電力巡視業務等は記載しないこと）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 契約の相手方 | 受託件名 | 契約期間 | 運航機種 | 業務概要 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※官公庁、民間及びその他公益法人等運航契約等を記載すること。

※必要に応じ、行を追加すること。

（２）過去３ヵ年の経営状況

①資産　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
|  流動資産 |  |  |  |
|  固定資産 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

②負債及び資本　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
|  流動負債 |  |  |  |
|  固定負債 |  |  |  |
|  資本金 |  |  |  |
|  利益剰余金 |  |  |  |
|  評価・換算差額等 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

③損益計算書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
|  売上高 |  |  |  |
|  営業外収益 |  |  |  |
|  特別利益 |  |  |  |
| 収入小計 |  |  |  |
|  売上原価 |  |  |  |
|  事業費 |  |  |  |
|  一般管理費 |  |  |  |
|  営業外費用 |  |  |  |
|  特別損失 |  |  |  |
| 支出小計 |  |  |  |
| 法人税・住民税・事業税 |  |  |  |
|  法人税等調整額 |  |  |  |
| 当期純利益 |  |  |  |

④財産及び損益の状況　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
|  売上高 |  |  |  |
|  当期純利益 |  |  |  |
|  総資産 |  |  |  |
|  純資産 |  |  |  |

　　　※直近３年間の状況について記入すること（各年度別の事業報告書を添付のこと）

（３）事故歴（過去3年間）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 | 合　計 |
| 発生件数 | 件 | 件 | 件 | 件 |
| 死傷者数 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 |
| 上記のうち第三者及び搭乗者 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 | 死亡　　名重症　　名軽症　　名 |

※発生件数は事故及び重大インシデントとして国土交通省に報告した件数を記載すること。また、事故報告書など、当該事故及び重大インシデントの内容や対応等が分かる資料を別途添付すること。

５　その他

　　以下の項目を説明できる任意様式のものを添付すること。

　（１）香川県防災ヘリ、香川県内消防機関、隣接県等との連携体制

　（２）災害時の対応

　　　※南海トラフ地震発生時の運用については、必ず記載すること。

　（３）普及啓発活動・住民対応（苦情を含む。）

　（４）その他